



**フレッツフォン VP1000
フレッツフォン VP1500
緊急地震速報サービス 取扱説明書
(2.2版)**

このたびは、フレッツフォン VP1000 またはフレッツフォン VP1500 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

フレッツフォン VP1000、VP1500 でご利用いただく「緊急地震速報サービス」(以下、本サービス)について、説明しています。

本サービスをご利用いただくためにはフレッツフォン VP1000 のファームウェアバージョン V3.200 以降および、フレッツフォン VP1500 のファームウェアバージョン V2.200 以降へのファームウェアのアップデートが必要です。

本商品では、起動時に最新ファームウェアの更新情報がないかの確認を行います。最新ファームウェアが存在する場合は、アップデートするかを確認する画面が表示されますので、「はい」を選択してアップデートしてください。

「更新情報はありませんでした。」と表示された場合は、ご利用の本商品のファームウェアが最新のものになっていますので、アップデートの必要はありません。

「更新情報の取得に失敗しました。」と表示された場合は、機器やLANケーブル等の接続をご確認ください。

本商品のアップデート時に緊急地震速報サービスを停止すると設定値が削除されますので、緊急地震速報サービス起動中は、本商品を再起動し、起動時のメッセージに従い、アップデートを行ってください。

本書と、本商品に付属のマニュアルをあわせてご覧ください。

ご使用にあたってのお願い

- 緊急地震速報とは、地震の発生直後に、震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して、震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、これに基づいて各地での主要動の到達時刻や震度を推定し、可能な限りすばやく知らせる情報です。
- 緊急地震速報は技術的限界があり、十分に理解したうえで利用する必要があります。詳細に関しては気象庁のホームページをご確認下さい。
(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/EEW/kaisetsu/index.html>)
 - 直下型地震の場合など、緊急地震速報が主要動の到達に間に合わない、もしくは猶予時間が極端に短い場合があります。
 - 震度、到達猶予時間などの予測に誤差が生じる場合があります。
 - 地震以外の要因（事故、落雷など）による誤報が生じる場合があります。
- 本機能をご利用するためには、あらかじめ IPv6 アドレスが利用できるフレッツ回線（フレッツ 光ネクスト、B フレッツ、フレッツ・光プレミアム、フレッツ ADSL、ただし B フレッツの場合は v6 アプリ、フレッツ ADSL の場合はフレッツ・ドットネット、もしくは v6 アプリの契約が必要です）と配信サービスの契約が別途必要です。（有料）
- 緊急地震速報が受信できない場合にブザー音がなることがあります。ブザー音を鳴らしたくない場合には 16 ページの設定方法によりブザー音を鳴らさないように設定変更をしてください。
- 本商品の利用状況によっては、緊急地震速報の伝達に遅延が発生する場合があります。
- 本機能は、通知する予測震度や到達猶予時間の正確性や確実性を保証するものではありません。
- 本機能は地震による被害の軽減を保証するものではありません。
- 地震やその他の災害に伴う事故や障害で生じた損害などにつきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、または設定誤りによって、緊急地震速報が間に合わない、予測に誤差が生じるなどの事態が発生し、本商品を利用することで生じた損害などにつきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 停電などの外部要因によって、緊急地震速報が間に合わない、予測に誤差が生じるなどの事態が発生し、本商品を利用することで生じた損害などにつきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機能をご利用の前に、本書 P21 の「ご利用上の注意点」を必ずお読み頂き、ご理解した上でご利用ください。

目次

1章 緊急地震速報サービスの紹介	4
2章 緊急地震速報サービスの設定手順	5
3章 地震速報を受信した場合の動作	10
4章 地震速報一覧表示	12
5章 緊急地震速報サービスの設定変更手順	14
6章 緊急地震速報サービスの停止手順	17
7章 Mac アドレスの確認方法	18
エラーメッセージ一覧	19
ご利用上の注意点	21
お問い合わせ	22

1章 緊急地震速報サービスの紹介

緊急地震速報サービスは、付属のマニュアルに記載している機能に加え、気象庁から通知される「地震速報」を受信し、予測震度と到達猶予時間を画面に表示します。

緊急地震速報サービスを利用するためには、下記のいずれかの配信サービスの契約が別途必要となります。

緊急地震速報サービスの配信サービス内容の詳細については、以下のホームページをご確認ください。

【個人向けサービス】

緊急地震速報 フレッツタイプ (NTT コミュニケーションズ)

<http://506506.ntt.com/internet/jishin/>

【法人向けサービス】

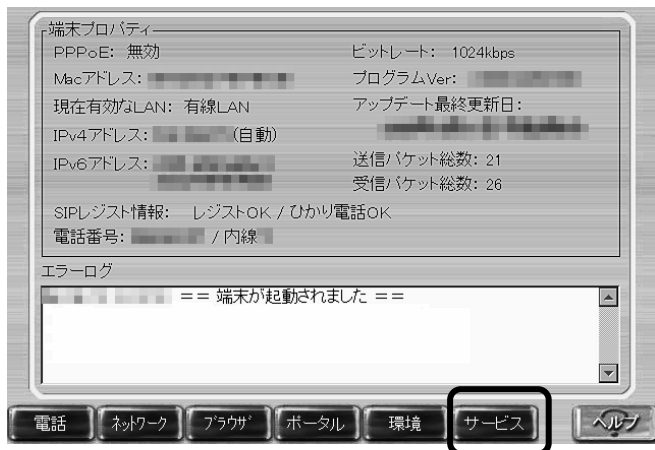
緊急地震速報配信サービス フレッツプラン (NTT コミュニケーションズ)

<http://www.ntt.com/jishinsokuho/>

2章 緊急地震速報サービスの設定手順

緊急地震速報サービスを設定するには、次の手順を行ってください。

1. サービス設定画面の起動



[ツール] [各種設定] [サービス]
ボタンにタッチしてサービス設定画面を表示してください。

お知らせ

緊急地震速報サービスを起動すると「ポータル設定画面」の設定内容が変更されます。事前に「ポータル設定画面」の全ての設定内容を紙に書き写すなどしてください。

フレッツフォン VP1000 で「Lモード on フレッツ」をご利用のお客様は、緊急地震速報サービスをご利用できません。

無線 LAN をご利用のお客様は、緊急地震速報サービスをご利用できません。有線 LAN をご利用してください。

緊急地震速報サービス起動中は、[アップデート] ボタンによるファームウェアのアップデート確認 / 更新はできません。ファームウェアのアップデートを行ないたい方は、事前に [ツール] [各種設定] [環境] ボタンにタッチして環境設定画面を表示し、[アップデート自動更新チェック] にチェックを入れた上で、[ツール] [再起動] ボタンを押して再起動をしてください。その後、起動時のメッセージに従ってファームウェアのアップデートを行ってください。

緊急地震速報サービス起動中は、電話やネットワークの設定ガイドを起動できません。設定ガイドを起動するには、本書 P17「6章 緊急地震速報サービスの停止手順」に従い、一度緊急地震速報サービスを停止してから行ってください。

緊急地震速報サービス起動中は、ポータル機能の設定はできません。ポータル機能を使用するには、緊急地震速報サービスを停止してください。

緊急地震速報サービス起動中は、ネットワークの設定はできません。ネットワーク設定を変更するには、緊急地震速報サービスを停止してください。

緊急地震速報サービス起動中はインターネットの履歴情報は保存されません。

2. サービスの起動

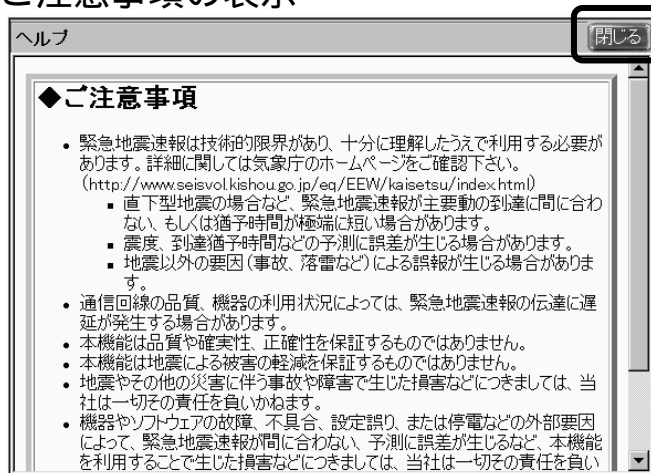


[起動] ボタンにタッチしてください。

お知らせ

[設定] ボタンは緊急地震速報サービス停止中にはご利用できません。

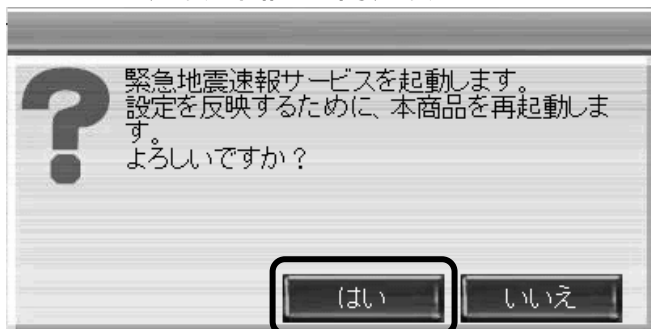
3. ご注意事項の表示



「ご注意事項」が表示されますので、必ずご覧のうえ、緊急地震速報サービスをご利用ください。

[閉じる] ボタンにタッチすると、緊急地震速報サービスの起動確認ダイアログを表示します。

4. サービス起動確認と再起動



サービスを開始するには、[はい]ボタンにタッチしてください。[はい]ボタンにタッチ後、本商品が再起動します。再起動するまでしばらくお待ちください。

5. ご契約サービスの設定

フレッツフォンの設置エリアとサービスの選択
フレッツフォンを設置するエリアと、ご契約したサービスを選択してください。
※ 緊急地震速報サービスを受信するためにはあらかじめ、緊急地震速報サービスのご契約が必要です。

NTT西日本エリア (東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区)	NTT東日本エリア (北海道、東北、関東、甲信越地区)
<input type="checkbox"/> 個人向けサービス	<input checked="" type="checkbox"/> 個人向けサービス
<input type="checkbox"/> 法人向けサービス	<input type="checkbox"/> 法人向けサービス

設定OK **ヘルプ**

再起動しましたら、ご契約サービスの設定の選択を行います。お客様が契約した、緊急地震速報サービスをチェックして[設定OK]ボタンにタッチしてください。
地震速報配信サーバと認証を行います。認証に成功した場合は、次の画面が表示されま

お知らせ

地震速報配信サーバとの認証に時間が掛かる場合があります。

6. 設置場所の設定

フレッツフォンの設置場所の設定
震度を知りたい場所の緯度、経度、地盤増幅度を入力してください。

緯度	<input type="text" value="34.662"/>	度
経度	<input type="text" value="138.057"/>	度
地盤増幅度	<input type="text" value="4.6"/>	

お客様の設置場所情報を設定します。設置場所の緯度や経度、地盤増幅度の入力エリアにタッチするとキーボードが表示されます。緯度、経度、地盤増幅度の数値を入力してください。設定が終わりましたら [設定OK] ボタンにタッチしてください。地震速報配信サーバと認証を行い、緊急地震速報サービスが開始されます。

お知らせ

緯度、経度、地盤増幅度の値は、インターネットへ接続したパソコンを使用して以下のホームページから検索してください。

<http://jishin.ocn.ne.jp/garate/search.php>

ご不明な場合は、「緊急地震速報 フレッツタイプ」のご契約後に NTT コミュニケーションズから送付される「緊急地震速報 フレッツタイプ 開通のご案内」に記載されている緊急地震速報サービスセンタまでお問い合わせください。

緯度、経度、地盤増幅度は半角数字、小数点以下 3 桁以内で入力してください。

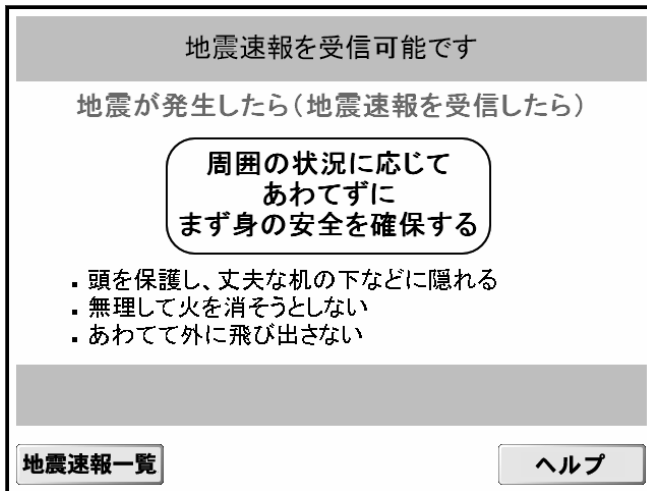
緯度、経度情報に不正な番号や値を入力しないでください。

地震速報受信時に実際とは大きく異なる予測震度や到達猶予時間を表示したり、入力した緯度、経度情報が反映されないことがあります。また地盤増幅度は更新される場合があります。本装置を適切にお使いいただくには、定期的に地盤増幅度の更新をお薦めします。

移転の際には、設置場所の変更にあわせ、緯度、経度、地盤増幅度の設定変更ならびに NTT コミュニケーションズへ移転のご連絡をしてください。

地震速報配信サーバとの認証に時間が掛かる場合があります。

7. 緊急地震速報サービス待ち受け画面



緊急地震速報サービスが開始されると本画面が表示されます。

お知らせ

画面上部に[緊急地震速報]ボタンが表示されます。
[緊急地震速報]ボタンにタッチすると緊急地震速報サービス待ち受け画面が表示されます。



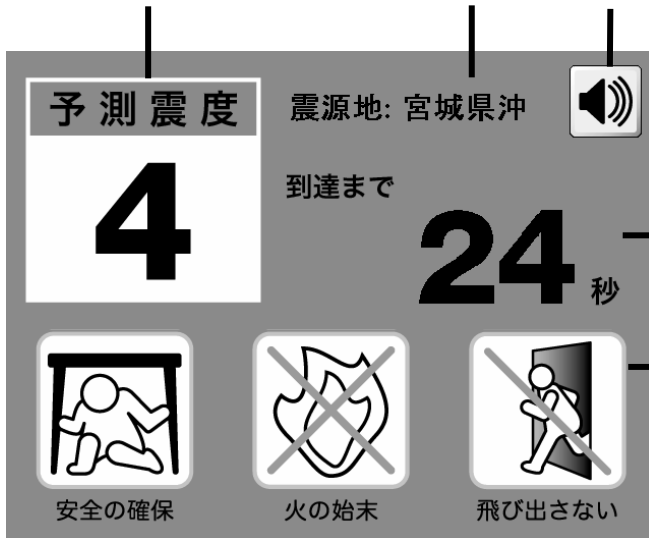
緊急地震速報サービス待ち受け画面に以下のメッセージが表示される場合があります。

メッセージ	説明
試験報を h 時 m 分に受信しました。	試験報の地震速報表示を「表示しない」に設定しているときに、試験報を受信しました。
訓練報を h 時 m 分に受信しました。	訓練報の地震速報表示を「表示しない」に設定しているときに、訓練報を受信しました。
地震速報が h 時 m 分に取り消されました。	地震速報表示画面で表示中の地震速報のキャンセル報を受信しました。
震度 n の地震速報を h 時 m 分に受信しました。	地震速報表示設定画面で設定した震度以下の地震を受信しました。

3章 地震速報を受信した場合の動作


地震速報を受信した場合、次の動作を行います。

1. 地震速報表示画面



予測震度と到達までの時間を、画面と音声でお知らせします。

「震度4の地震がきます。」などの予測震度の音声案内や、到達までの時間が10秒以内になると、「10, 9・・・2, 1」とカウントダウンの音声が流れます。

項目	説明
予測震度	フレッツフォン設置場所の予測震度を表示します。
消音ボタン 	一時的に音を消音にします。もう一度押すと消音を解除します。(本書 P15「表示/音量設定で設定できること」の音量設定で「消音」を選択している場合は、消音を解除できません。)
震源地	地震速報に震源地情報が含まれる場合、対応する地名を震源地として表示します。
到達猶予時間	地震到達までの残り秒数を表示します。
地震速報表示画面の画面背景色	震度0~2は黄色、震度3~4はオレンジ、震度5弱~7は赤色で表示されます。

お知らせ

地震速報を受信した時のメッセージと音量は、本書P14「5章 緊急地震速報サービスの設定変更手順」で事前に確認できます。

地震速報を表示中に新たな地震速報を受信した場合で新たな地震速報の予測震度が表示中のものより大きい場合は新たな地震速報を表示します。

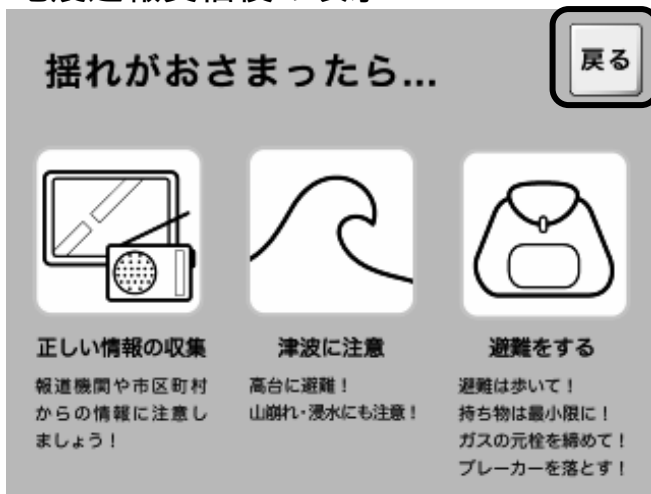
地震速報を受信して地震速報表示画面を表示中には、他の機能は使用できません。

通話中は、電話を切ることや共有機能も使用できません。相手側からの共有要求に対しても応答することはできません。地震速報表示が終了してから操作してください。

ブラウザまたはメモ帳で印刷中は、地震速報の通知を受けることができません。

メッセージ等が表示されている場合には、メッセージやその画面を閉じるまで地震速報表示画面が表示されない場合があります。

2. 地震速報受信後の表示



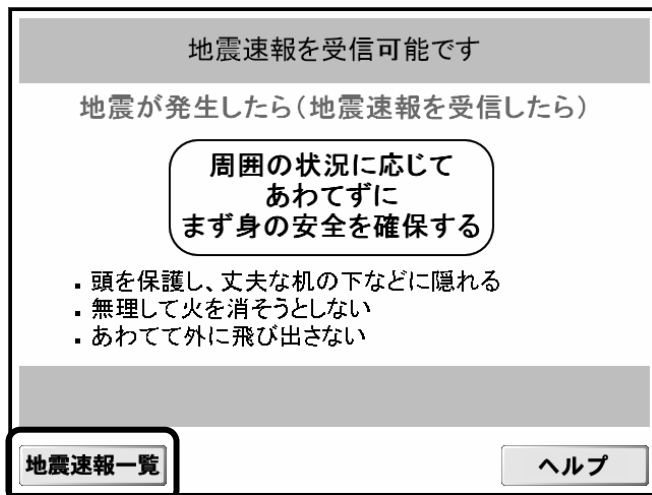
地震速報表示後、しばらくすると本画面が表示されます。

「戻る」ボタンにタッチすると緊急地震速報サービス待ち受け画面に戻ります。

4章 地震速報一覧表示

今までに受信した地震速報の一覧を見ることができます。

1. 地震速報一覧表の表示の起動

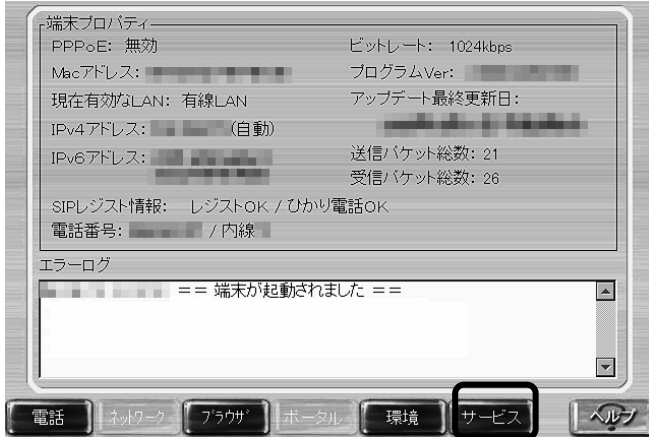


緊急地震速報サービス待ち受け画面で[地震速報一覧]ボタンにタッチすると地震速報一覧表が表示されます。

5章 緊急地震速報サービスの設定変更手順

緊急地震速報サービスの設定を変更する場合、次の手順を行ってください。

1. サービス設定画面の起動



[ツール] [各種設定] [サービス] ボタンにタッチしてサービス設定画面を表示してください。

2. 緊急地震速報サービス設定画面の起動

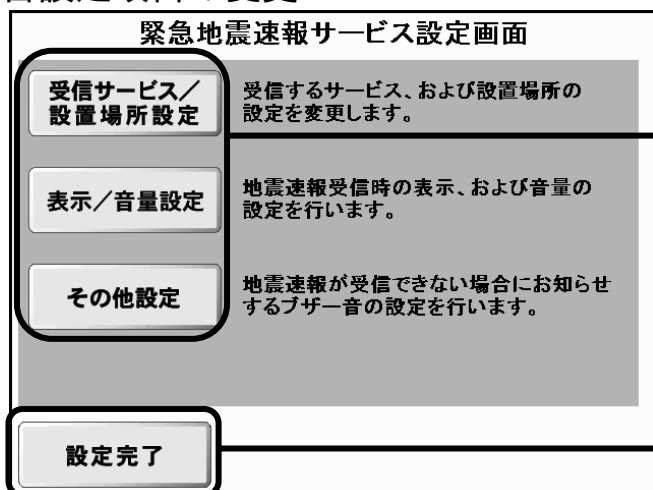


[設定] ボタンにタッチしてください。緊急地震速報サービス設定画面を起動します。

お知らせ

[設定] ボタンにタッチしてから、緊急地震速報サービス設定画面が表示されるまでの間は、地震速報の通知を受けることができません。

3. 各設定項目の変更



各ボタンにタッチすると、各設定を変更できます。

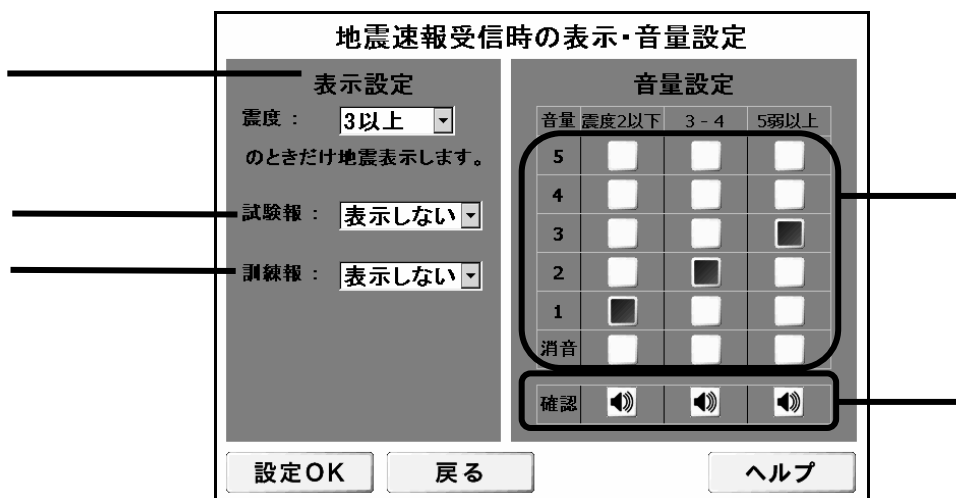
設定が完了しましたら、[設定完了]ボタンにタッチしてください。

受信サービス/設置場所設定で設定できること

[受信サービス/設置場所設定] ボタンにタッチすると、本書 P5「2章 緊急地震速報サービスの設定手順」で行ったサービスと設置場所の設定を変更することができます。

表示/音量設定で設定できること

[表示/音量設定] ボタンにタッチすると、次のような画面が表示されます。ここでは地震速報表示についての設定ができます。



項目	説明
表示設定	地震速報表示を行う震度の設定ができます。
試験報	動作確認用の地震速報を受信したときに表示を行うか設定ができます。
訓練報	訓練用の地震速報を受信したときに表示を行うか設定ができます。
音量設定	震度に合わせた音量の設定ができます。
確認	地震速報を受信した時のメッセージと音量の確認ができます。

お知らせ

[確認] ボタンにタッチすることで、地震速報を受信した時の動作を事前に確認することができます。端末設置場所のご家族や職場等の皆さんで事前に確認しておくことをお勧めします。

その他設定で設定できること

[その他設定] ボタンにタッチすると、次のような画面が表示されます。

ここではナイトモードと地震速報を受信できない場合のブザー音の設定ができます。

その他の設定

ナイトモード ※下記のブザー音が有効の時のみ
(ブザー音を毎日決まった時間だけ消音にします) 無効にする ▾
00 ▾ 時 00 ▾ 分 から 00 ▾ 時 00 ▾ 分

地震速報を受信できない場合のブザー音 無効にする ▾
試聴

設定OK 戻る ヘルプ

項目	説明
ナイトモード	地震速報が受信できない場合に鳴らすブザー音を、毎日同じ時間帯を指定して消音する機能(ナイトモード)を設定することができます。 ナイトモードを使用する際には、「有効にする」にした上で、消音する時間帯を指定してください。 またナイトモードは、地震速報を受信できない場合のブザー音が有効になっている時のみ、利用可能です。
地震速報を受信できない場合のブザー音	正常に起動した後で、LANケーブルが抜けるなど地震速報を受信できない場合に通知するブザー音の設定ができます。 ブザー音量は電話のオプション画面内の[音の大きさ]ボタンで設定した音量になります。

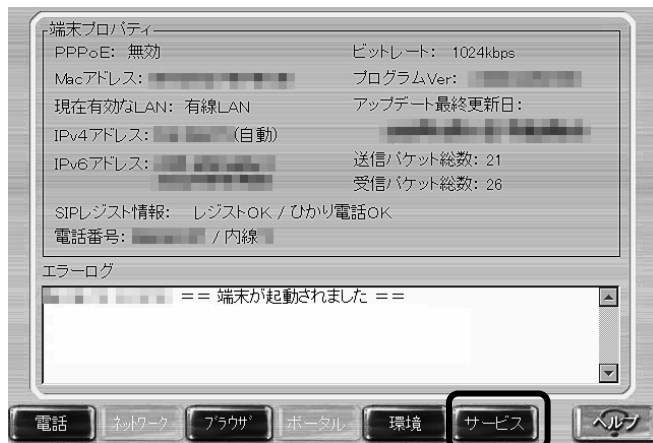
お知らせ

初期設定では、緊急地震速報が受信できない場合にブザー音が鳴らない設定になっています。ブザー音を鳴らしたい場合には、利用状態に応じて設定を変更することをお勧めします。

6章 緊急地震速報サービスの停止手順

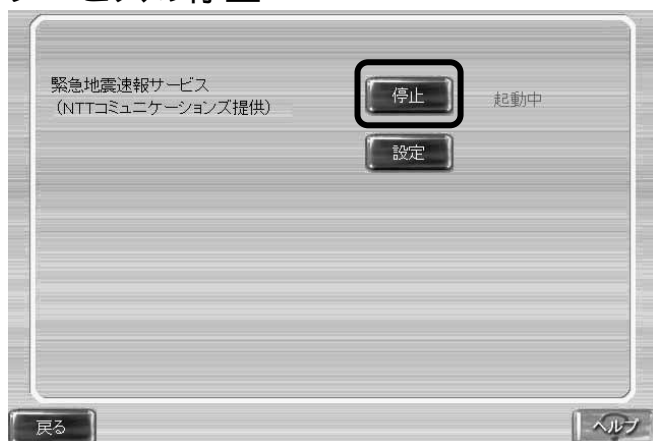
緊急地震速報サービスを停止するには、次の手順を行ってください。

1. サービス設定画面の起動



[ツール] [各種設定] [サービス] ボタンにタッチしてサービス設定画面を表示してください。

2. サービスの停止

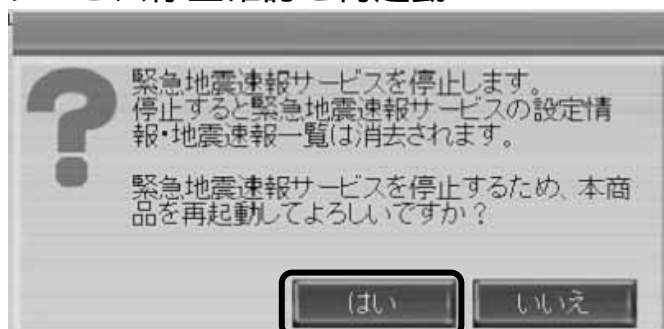


[停止] ボタンにタッチしてください。緊急地震速報サービスの停止確認ダイアログを表示します。

お知らせ

緊急地震速報サービスを停止すると、緊急地震速報サービスで設定した項目のデータや、過去に受信した地震情報を削除します。サービスを起動するときは、再度設定が必要となります。

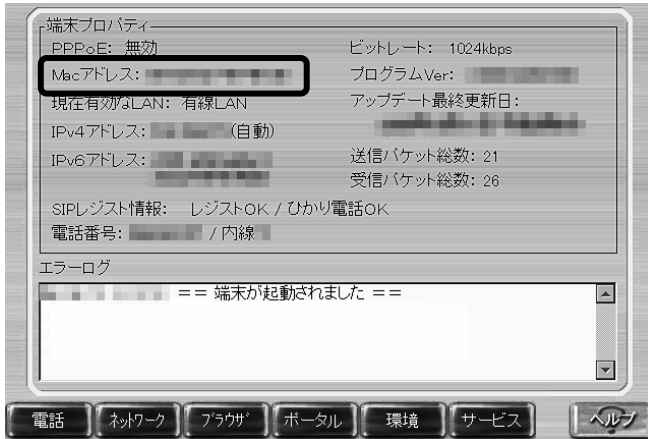
3. サービス停止確認と再起動



サービスを停止するには、[はい] ボタンにタッチしてください。[はい] ボタンにタッチ後、本商品が再起動します。再起動するまでしばらくお待ちください。

7章 Mac アドレスの確認方法

緊急地震速報サービスの契約時に Mac アドレスの登録が必要になります。
以下の手順で本商品の Mac アドレスを確認することができます。



[ツール] [各種設定]の順にボタンにタッチすると、本画面が表示されます。
Mac アドレス欄に記載されている値が本商品の Mac アドレスになります。

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処
<p>使用可能な IPv6 アドレスが割り当てられていない為、緊急地震速報サービスは起動できません。ネットワーク環境をご確認ください。</p>	<p>使用可能な IPv6 アドレスが割り当てられていない為、緊急地震速報サービスを使用することができません。お客様のルータの IPv6 関連の設定等を確認してください。</p>
<p>電話設定ウィザードが完了していません。電話設定ウィザードを完了させてから、本機能を実行してください。</p>	<p>電話設定ガイドが中断され設定が完了していない状態で、緊急地震速報サービスを起動しようとした。電話設定ガイドの設定を完了させてください。</p>
<p>ネットワーク設定ウィザードが完了していません。 ネットワーク設定ウィザードを完了させてから、本機能を実行してください。</p>	<p>ネットワーク設定ガイドが中断され設定が完了していない状態で、緊急地震速報サービスを起動しようとした。ネットワーク設定ガイドの設定を完了させてください。</p>
<p>緊急地震速報サービスは無線 LAN ではご利用できません。有線 LAN に設定を変更してご利用下さい。</p>	<p>無線 LAN でのご利用できません。使用する LAN を有線 LAN に変更してご利用してください。</p>
<p>緊急地震速報サービス起動中は設定ガイドを起動できません。 緊急地震速報サービスを一度停止してから、設定ガイドを起動してください。</p>	<p>緊急地震速報サービスを起動中は、設定ガイドを起動することはできません。 緊急地震速報サービスを一度停止してから、設定ガイドを起動してください。 なお、緊急地震速報サービスを停止すると、緊急地震速報サービスで設定した項目のデータは削除されます。</p>
<p>緊急地震速報サービス起動中は、本商品を再起動し、起動時のメッセージに従い、アップデートを行ってください。</p>	<p>緊急地震速報サービスを起動中は、[ツール] [アップデート] ボタンはご利用になれません。本商品の起動時にアップデートを行ってください。 なお、本商品を再起動する前に、[ツール] [各種設定] [環境] ボタンにタッチして、環境設定画面を表示し、[アップデート自動更新チェック] にチェックが入っていることを確認してください。</p>

エラーメッセージ	対処
地震速報配信サーバとの認証に失敗しました。	<p>端末起動時に地震速報配信サーバとの認証に失敗しました。次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス選択画面の設定内容が正しいか確認してください。 ・ネットワーク環境上のすべてのLANケーブルが、正しく接続されているか確認してください。 ・ブラウザ設定画面の「プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする」を外すと動作する場合があります。
地震速報配信サーバとの定期確認に失敗しました。	地震速報配信サーバとの通信ができなくなりました。ネットワーク環境上のすべてのLANケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
緊急地震速報サービスの利用期間が過ぎています。	緊急地震速報サービスの利用期間が過ぎています。契約内容をご確認ください。
地震速報配信サーバとの通信ができません。	地震速報配信サーバとの通信ができなくなりました。ネットワーク環境上のすべてのLANケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
正しい緯度、経度を入力してください。	正しい緯度、経度が入力されませんでした。緯度と経度を半角数字で正しく入力して[設定OK]ボタンにタッチしてください。
地盤増幅度には0から9.9を入力してください。	正しい地盤増幅度が入力されませんでした。地盤増幅度を半角数字で正しく入力して[設定OK]ボタンにタッチしてください。

ご利用上の注意点

緊急地震速報サービスご利用時の注意点

電話発信しているときに、地震速報を受信した場合、発信処理を中断して、地震速報を通知します。

電話着信中に地震速報を受信した場合、着信処理を中断して、地震速報を通知します。システムの負荷により、地震速報の通知までに時間がかかる場合があります。また、地震速報表示画面の表示が著しく遅くなる場合があります。

メッセージなどが表示されている場合には、メッセージやその画面を閉じるまで地震速報表示画面が表示されない場合があります。

本商品の時間情報が正しく設定されていない場合や地震速報を受信できない場合、正しく地震速報を通知できません。

緊急地震速報サービス待ち受け画面上に表示される地震の発生日時と地震速報一覧内の発生日時は一致しない場合があります。

緊急地震速報サービスが利用できる状態になっていても次のような場合は、地震速報の通知を受けることができません。

- ・ブラウザまたはメモ帳で印刷中
- ・起動中（再起動、シャットダウンの処理中）
- ・タッチパネル補正中
- ・緊急地震速報サービス設定画面起動から表示完了まで

通話中やハンドセット（オプション）を接続し、ハンドセットを取り上げているときなど地震速報の音が聞こえません。

音が鳴っているときに地震速報を受信すると、音量が変わる場合があります。

地震速報表示画面中は本商品のボタンを押さないでください。メッセージが表示されたり、地震速報表示画面が正常に表示されない場合があります。

緊急地震速報サービス起動中は、定期的に地震速報配信サーバと通信しておりますので、LAN ケーブルを抜かないでください。

フレッツフォン VP1000 で [ツール] [各種設定] [環境] で「本体スピーカ」を [OFF] に設定すると本体スピーカからの音を出しません。よって地震速報を受信したときの音声も本体スピーカから出力されません。

各設定画面において [設定 OK] ボタンにタッチする前にヘルプ画面を表示すると設定途中の設定値は取り消されます。再度設定をやり直してください。

メモ帳の共有を開始するときやシステムに大きな負荷がかかっているときに、地震速報を受信するとエラーメッセージが表示される場合があります。この場合は、本商品を再起動してください。

ブラウザやメモ帳で印刷するときは、印刷開始のダイアログで [はい] ボタンをタッチした後は、印刷終了まで画面に表示されているボタンをタッチしたり、本体ボタンを押したりしないでください。本商品が正しく動作しなくなったり、システムに大きな負荷がかかり動作が著しく遅くなったり、停止する場合があります。

その場合は、[ツール] [再起動] ボタンにタッチして本商品の再起動を行ってください。フレッツフォン VP1500 では本商品の電源ボタンを押下することでも本商品の再起動を行なうことができます。

本商品を再起動できないときは、ACアダプタの電源コードを抜いて電源を入れ直してください。電源を入れ直すときは、約 30 秒以上経ってから入れ直してください。

お問い合わせ

本商品の接続・設定・お取扱い方法等に関する相談は、「NTT 東日本 光サポートセンタ」
「NTT 西日本ビジュアル・サポート・デスク（VSD）」へお問い合わせください。

本商品の接続・設定・お取扱い方法等に関する相談は、下記へお問い合わせください。

NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客さま

NTT 東日本 光サポートセンタ

電話番号：☎0120-970492（通話料無料）

受付時間： 9:00～21:00 / 年中無休。

ただし年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。

携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合は、下記にお問い合わせください。

電話番号： 03-5667-7035（通話料がかかります）

NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客さま

NTT 西日本 ビジュアル・サポート・デスク（VSD）

電話番号：☎0120-710494（通話料無料）

受付時間： 9:00～21:00 / 年中無休。

ただし年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。

携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合は、下記へお問い合わせください。

電話番号： 06-6310-3739（通話料がかかります）

MEMO

